

①**コンピュータはなぜ動くのか：知っておきたいハードウェア&ソフトウェアの基礎知識**

②矢沢久雄 著 ③日経BP社 ④11号館一般

⑤ウェブページを見たり、メール等を使うだけなら、コンピュータの動作の仕組みなんて知らなくても大丈夫。しかし、将来、ソフトウェアやシステムの設計・開発に携わる情報技術者には、必須の基礎知識。その他、同シリーズ本の「プログラムはなぜ動くのか」もお薦めです。 ⑥片山謙吾先生

①**アップルを創った怪物：もうひとりの創業者、ウォズニアック自伝**

②スティーブ・ウォズニアック 著；井口耕二 訳 ③ダイヤモンド社 ④21号館一般

⑤iPodやiPhoneなどで知られるアップル社の創業者、ウォズニアックの自伝です。子供時代の逸話から、アップル社の創業の秘話や、初期のコンピュータをどう風にしたかなどが紹介されており興味深い、巻末には用語集があり、コンピュータの歴史や知識も身につけ一石二鳥です。 ⑥麻谷淳先生

①**生体電気信号とはなにか：神経とシナプスの科学（ブルーボックス B-1523）**

②杉晴夫 著 ③講談社 ④11号館ブルーボックス

⑤生体電気の原理を紹介した本です。多くの種類の情報が、それぞれの速さで伝わっていく様は生体内の情報処理の基本です。計算機に較べ信号伝達速度は非常に遅いわけですが、誠にうまく処理されています。

⑥山本敏泰先生

①**つかめことをうかがいますが…：科学者も思わず苦笑した102の質問（ハヤカワ文庫）**

②ニュー・サイエンティスト編集部 編；金子浩 訳 ③早川書房 ④11号館一般

⑤あなたたち！せつかく理科大に来ているんだから、せめてこれくらいの本は買って読んでおきなさいっ！ネタがかなりあるけど、この4年間でネタぐらい自分で見分けられるようになっておきなさいっ！レジ持って行くのが恥ずかしいとか言ってないで、ジャケ買いくらいしなさいよっ！ ⑥荒木圭典先生

①**奇跡のリンゴ：「絶対不可能」を覆した農家木村秋則の記録**

②石川拓治 著 ③幻冬舎 ④21号館一般

⑤リンゴは最も農薬を必要とする作物で、年に十数回農薬散布する。もし散布しなければリンゴは枯れてしまう。10数年の歳月の失敗の末に、1人でリンゴの無農薬栽培を成功させたノンフィクションである。観察したメモはリンゴ箱2箱分になった。絶対不可能を覆した壮絶な話であるけども爽やかでとても感動する1冊。 ⑥八田貴先生

①**科学史年表（中公新書）**

②小山慶太 著 ③中央公論新社 ④21号館文庫

⑤17世紀から20世紀後半までの約400年間の重要な科学的発見、発明、出来事を、年代順に各項目を約1頁以内に非常にわかりやすく説明している。年代順に読んでいくのも良いし、適当に頁を繰ってみるのも良い科学史ハンドブックである。自然の原理、仕組みを明らかにしようとした科学者たちの発想、工夫、試み、失敗などが読み取れる好著である。 ⑥林紘三郎先生